

# 農研速報

令和元年 12月3日発行

茨城県農業総合センター農業研究所  
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402  
TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

生育状況(10月16日現在、水戸市)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	備考
	本年	平年対比			
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 10月16日収穫	やや多い	<b>気象概況:</b> 5月16日～10月16日(直近5か年の平年値との比較。水戸地方気象台観測値) 上記期間の平均気温は23.0℃で、平年(22.6℃)に比べて高かった。降水量は726mmで、平年(716mm)と同等だった。日照時間は817時間で、平年(830時間)に比べてやや少なかった。  掘り取りは、平年より4日遅い挿苗後153日に行った。今年の収量および品質は、平年と比較して以下の通りだった(表1、2)。  <b>「ベニアズマ」:</b> つる重は重かった。総いも重、上いも重はやや多かった。1株あたり塊根数はやや多く、塊根1個重はやや軽かった。サイズ別収量は、S以下が多く、M+Lが並で、2L以上が少なかった。デンプン含量はやや少なかった。A品率は低く、B品率は高く、C品率は低かった。塊根品質は、条溝、曲がり、尻こけの発生が多く、くびれが少なかった。  <b>「べにはるか」:</b> つる重は並だった。総いも重、上いも重は並だった。1株当たり塊根数は少なく、塊根1個重は重かった。サイズ別収量は、S以下とM+Lがやや少なく、2L以上が多かった。デンプン含量は並だった。A品率は並、丸品率とB品率は高く、C品率は低かった。塊根品質は、曲がりが多く、くびれが少なく、尻こけが多かった。  <b>「タムユタカ」:</b> つる重はやや軽かった。総いも重、上いも重は並だった。1株当たり塊根数はやや多く、塊根1個重は並だった。サイズ別収量は、S以下とM+Lがやや多く、2L以上が少なかった。デンプン含量は並だった。A品率、丸品率は低く、B品率、C品率は高かった。塊根品質は、裂開、条溝、曲がり、くびれ、尻こけが多かった。	特になし	
	べにはるか 10月16日収穫	平年並			
	タムユタカ 10月16日収穫	平年並			

表1 生育調査(挿苗後153日、10月17日調査)

品種名	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数(上いも)			塊根1個重(上いも)			サイズ別収量					
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	S以下 (kg/a)	平年比 (%)	M+L (kg/a)	平年比 (%)	2L以上 (kg/a)	平年比 (%)
ベニアズマ	461	94 (489)	135 (340)	395	103 (384)	107 (369)	383	101 (378)	105 (364)	3.9	115 (3.4)	115 (3.4)	245	88 (280)	91 (270)	119	181 (66)	223	105 (213)	52	58 (90)
べにはるか	442	77 (574)	101 (436)	334	103 (325)	97 (343)	327	107 (307)	98 (334)	3.1	78 (4.0)	79 (3.9)	264	138 (191)	124 (214)	68	63 (108)	188	91 (206)	79	270 (29)
タムユタカ	239	57 (415)	92 (260)	345	88 (391)	103 (335)	336	89 (379)	103 (327)	3.2	108 (3.0)	107 (3.0)	269	84 (321)	98 (274)	101	134 (75)	178	107 (169)	66	71 (93)

( )内は前年または平年の数値。平年値は平成26～30年(5か年)のデータの平均値。※ただし「べにはるか」は平成28～30年(3か年)のデータの平均値

塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

挿苗日:5月16日(「ベニアズマ」)、「べにはるか」は黒マルチ栽培、「タムユタカ」は無マルチ栽培、栽植密度400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.3-1.0-1.0

サイズ別収量は、塊根1個重により S以下:200g未満、M+L:200g以上500g未満、2L以上:500g以上 で区分した時の収量。

表2 デンプン含量、品質区分および障害いもの発生率

品種名	デンプン含量		品質区分			障害いもの発生率					
	本年 (%)	A品率 (%)	丸品率 (%)	B品率 (%)	C品率 (%)	裂開 (%)	皮脈 (%)	条溝 (%)	曲がり (%)	くびれ (%)	尻こけ (%)
ベニアズマ	21.6	42.2	0.0	46.1	11.6	0.0	0.0	2.6	47.6	6.4	7.6
平年値	25.0	48.4	5.3	32.4	13.9	0.3	0.3	0.5	27.0	13.2	2.4
べにはるか	22.1	63.0	1.6	32.3	3.1	0.0	0.0	0.0	29.2	4.7	1.6
平年値	22.3	63.0	1.4	26.0	9.2	0.0	0.5	0.5	24.0	7.6	0.9
タムユタカ	21.0	10.5	40.7	28.4	20.3	21.7	0.0	14.2	5.3	4.6	11.6
平年値	20.2	18.2	58.6	15.4	7.8	3.9	0.0	1.9	3.5	2.9	0.4

品質区分・障害いもの判定は茨城県青果物標準出荷規格による。

農研所内圃場における生育状況 (10月16日撮影)



ベニアズマ



ベにはるか



タマユタカ